

令和4年3月 浜田市議会定例会議

令和4年度

浜田市公共下水道事業会計当初予算説明資料



【旭浄化センター】

浜田市上下水道部

目 次

令和4年度 浜田市公共下水道事業会計当初予算説明資料

1	令和4年度予算編成の基本方針	1
2	令和4年度予算の編成概要	1
3	主要事業の状況	8
4	令和3年度予算との比較	9
5	収支の状況	11
6	公共下水道事業費用の構成	12
7	公共下水道事業職員数	12
8	収支の概要	13

1 令和4年度予算編成の基本方針

浜田市公共下水道事業は令和2年度に地方公営企業法の財務規定等を適用し、公営企業会計に移行した。

令和4年度予算編成においては、福浦地区及び古湊地区漁業集落排水施設の公共下水道への統合による汚水処理量の増加及び、それに伴う下水道使用料の増加を見込むが、人口減少による下水道使用料の減収を見据え、経費節減に努め持続可能な下水道事業経営を目指す。

また、浜田処理区整備事業、ストックマネジメント計画に基づく改築事業を予算計上し、経営基盤の強化、適切な維持管理による安定した事業の推進を目指す。

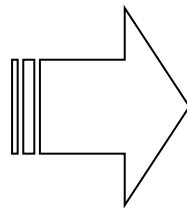
(令和4年度予算編成 基本方針)

1) 整備事業の実施による
経営基盤の強化の推進

2) 計画的な改築事業の実施

3) 適切な維持管理による
安定した事業の推進

4) 経費節減による経営健全化
の推進



『持続可能な下水道事業経営』

2 令和4年度予算の編成概要

令和4年度予算は、次の点に留意して編成を行った。

1. 主な留意項目等

(1) 下水道使用料収入の見込みについて

人口減少の影響による下水道使用料の減収を見込むが、令和4年度においては、福浦地区及び古湊地区漁業集落排水施設の公共下水道への統合による汚水処理量の増加を見込み予算編成を行う。

(2) 維持管理費等の経費の積算について

維持管理費等の諸経費については、いずれの処理区も供用開始後 15 年以上が経過し、修繕にかかる経費が多くなってきている。また、福浦地区及び古湊地区漁業集落排水施設の公共下水道への統合に伴う経費の増を予算に計上する。

前年度実績をベースに増減要因を反映させ、予算編成を行う。特に増額の場合は、その要因を追究し予算編成を行う。

(3) 建設改良事業について

建設改良事業については、浜田処理区整備事業の予算を計上する。

また、安定した下水道事業を行っていくため、老朽化した設備に対し計画的に改築、更新を行う予算を計上する。

2. 予算数値の概要

(1) 収益的収支（税込み）について（予算説明資料 P13～P19 参照）

収入の基盤となる下水道使用料は、福浦地区及び古湊地区漁業集落排水施設の公共下水道への統合による汚水処理量の増加を見込み 119,773 千円（税込み）とし、前年度当初予算と比べて、6,448 千円の増収（5.7%増）を見込む。

営業外収益も含めた総収益は、539,003 千円（税込み）とし、前年度当初予算と比べて、44,279 千円の減収（7.6%減）を見込む。

下水道使用料以外の主な収益としては、一般会計からの補助金（減価償却費及び資産減耗費にかかる補助分、運営に対する補助分）、非現金収入としての長期前受金戻入（減価償却費に見合う財源の収益化）等がある。

費用の総額は 538,475 千円（税込み）とし、前年度当初予算と比べて、44,426 千円の減少額（7.6%減）を計上している。福浦地区及び古湊地区漁業集落排水施設の公共下水道への統合による維持管理費の増加はあるものの、費用の総額は減少している。費用の主な減少要因としては、資産減耗費の減少等が挙げられる。

(2) 資本的収支（税込み）について（予算説明資料 P20～P24 参照）

資本的収支は、収入総額 354,724 千円（税込み）とし、前年度当初予算と比べて、164,097 千円の減少（31.6%減）を見込む。これは、浜田処理区整備事業の国庫補助金及び企業債の減少、三隅地方地区農集・福浦地区及び古湊地区漁集の公共下水道への統合事業の完了によるものや一般会計からの出資金の減少によるものである。

支出総額は 572,633 千円（税込み）とし、前年度当初予算と比べて、171,880 千円の減少（23.1%減）を見込む。これは、浜田処理区整備事業の事業費の減少、三隅地方地区農集・福浦地区及び古湊地区漁集の公共下水道への統合事業の完了によるものである。

資本的収支不足額 217,909 千円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

(3) 財政状態（資産・負債・資本）について（別紙：令和4年度当初予算書 P11・P12 参照）

【令和4年度予定貸借対照表残高】（税抜き）

・総資産	80.1 億円	・負債＋資本	80.1 億円
内、固定資産	79.7 億円	負債	69.1 億円
内、未収金等	0.4 億円	内、長期前受金	31.3 億円
		資本	11.0 億円

① 資産の状況

令和4年度末の資産総額は8,011,985千円となり、前年度当初予算比で、41,048千円の減少（0.5%減）となる。令和4年度末の現金預金は20,656千円で、令和3年度決算見込額に対して3,085千円の増加となる見込みである。

② 負債及び資本の状況

負債の部は6,913,334千円となり、前年度当初予算比で、415,857千円の減少（5.7%減）となる。

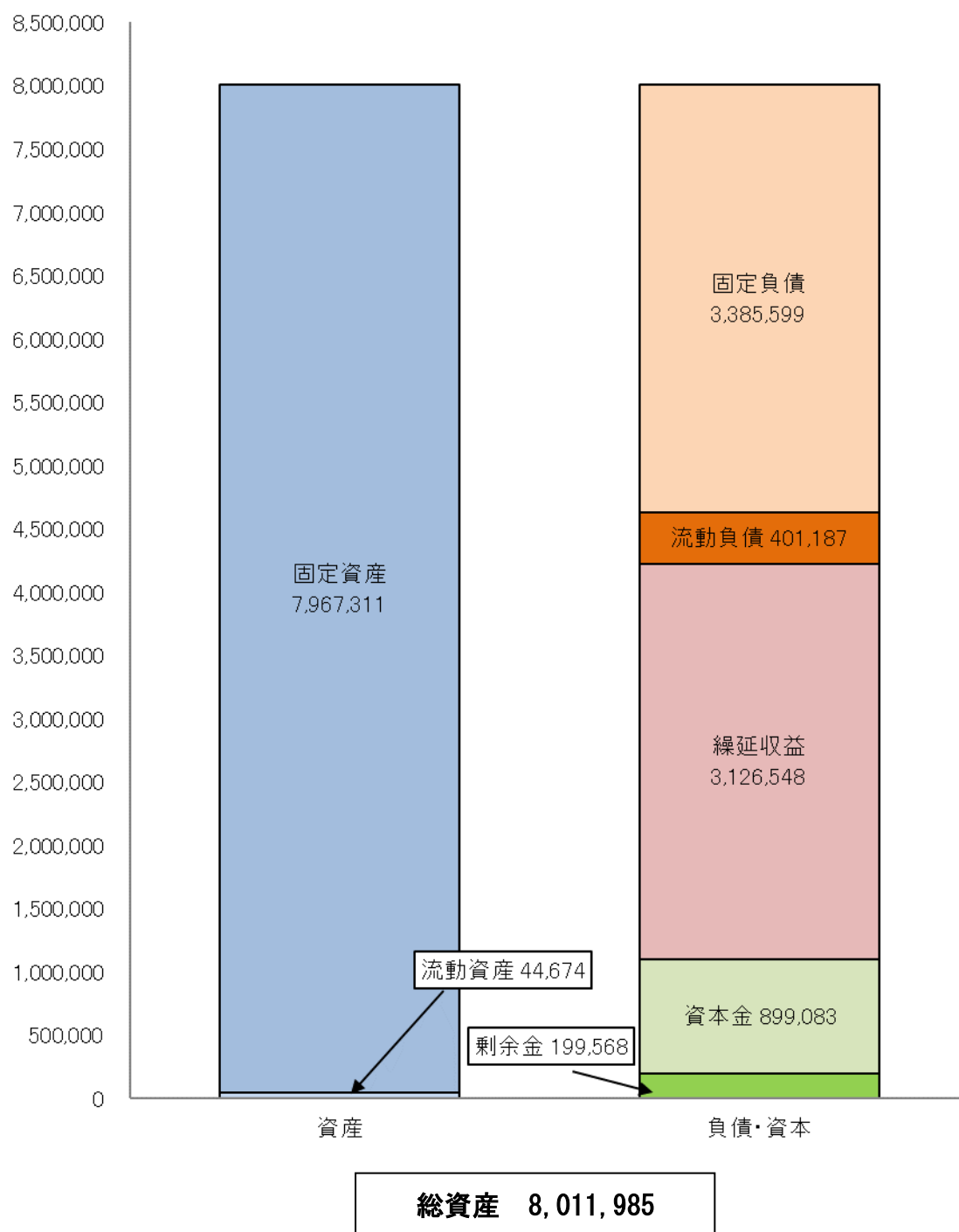
このうち、償却資産の取得に伴い交付される自己財源以外の補助金等を繰延収益として計上している長期前受金は3,126,548千円を見込んでいる。

なお、資本の合計は1,098,651千円となる。

■財政状態（予定貸借対照表）

令和4年度予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

【単位：千円】



(4) 予定損益計算書について（別紙：令和4年度当初予算書 P13 参照）

【令和4年度予定損益計算書】（税抜き）

・営業収益	109,664 千円
・営業損失	△359,458 千円
・経常利益	1,508 千円
・当年度純利益	35 千円

令和4年度予定損益計算書（税抜き）において、下水道使用料収入は、前年度当初予算に対し、5,859千円増加（5.7%増）の108,885千円を見込んでいる。

営業費用は469,122千円となる。非現金支出である減価償却費が会計上の営業費用として計上されるため、営業収支は359,458千円の赤字を見込んでいる。

営業外収支は、支払利息、雑支出等の費用を上回る他会計補助金、長期前受金戻入等の収益によって、360,966千円のプラスとなるため、経常利益は1,508千円を見込む。

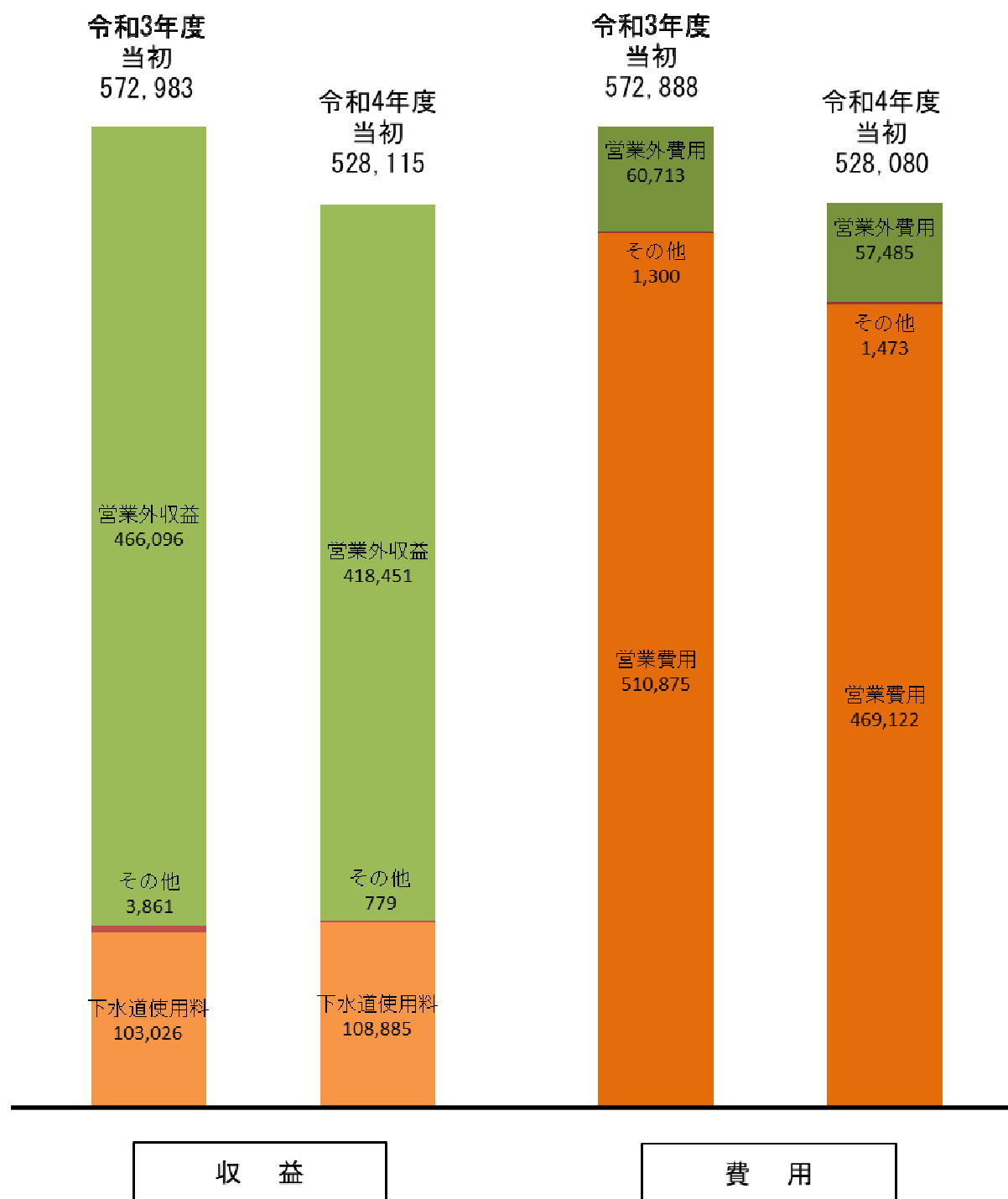
過年度損益修正損の特別損失のほか予備費を計上することにより、令和4年度の純利益は35千円を見込んでいる。

■経営成績（予定損益計算書）

（単位：千円、税抜き）

	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
営業収益	103,855	109,664	5,809
うち下水道使用料	103,026	108,885	5,859
営業費用	510,875	469,122	△ 41,753
営業収支	△ 407,020	△ 359,458	47,562
営業外収益	466,096	418,451	△ 47,645
うち他会計補助金	298,700	280,400	△ 18,300
営業外費用	60,713	57,485	△ 3,228
営業外収支	405,383	360,966	△ 44,417
特別利益	3,032	0	△ 3,032
特別損失	100	273	173
その他	1,200	1,200	0
収益計	572,983	528,115	△ 44,868
費用計	572,888	528,080	△ 44,808
純利益	95	35	△ 60

【単位：千円】



(5) 予定キャッシュ・フロー（資金状況）について（別紙：令和4年度当初予算書 P15 参照）

令和4年度のキャッシュ・フローの概要は以下のとおりである。

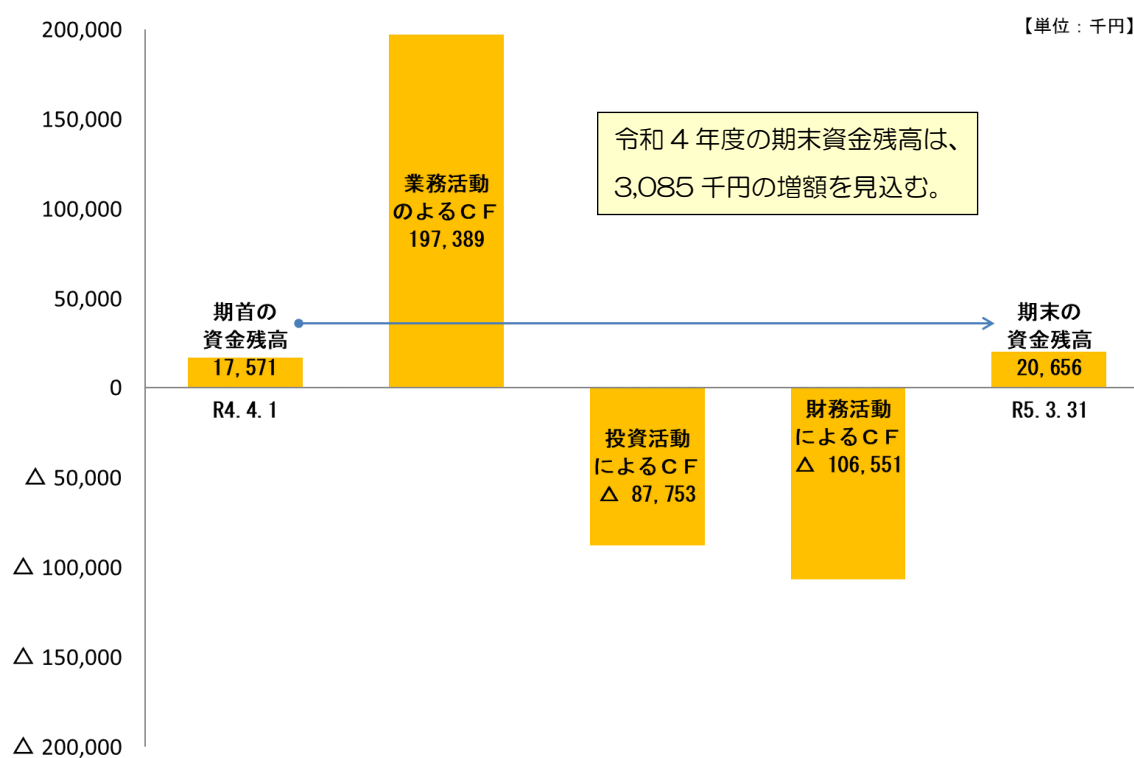
【令和4年度予定キャッシュ・フロー計算書】（税抜き）

・業務活動によるCF	197,389 千円
・投資活動によるCF	△87,753 千円
・財務活動によるCF	△106,551 千円
・資金増加額	3,085 千円
・資金期首残高	17,571 千円
・資金期末残高	20,656 千円

令和4年度予定キャッシュ・フロー計算書において、業務活動によるキャッシュ・フローは197,389千円の黒字、投資活動によるキャッシュ・フローは87,753千円の赤字、財務活動によるキャッシュ・フローは106,551千円の赤字を見込む。

その結果、令和4年度末の資金残高は、令和3年度決算見込額と比べ3,085千円増加し、20,656千円となる見込みである。

令和4年度予定キャッシュ・フロー計算書



3 主要事業の状況

「持続可能な下水道事業経営」を推進していくため、浜田処理区整備事業、ストックマネジメント改築事業等を実施する。

(1) 浜田処理区整備事業

○ 業務委託料

浜田処理区整備事業に係る調査・設計業務及び管路整備工事の業者選定に係る支援業務委託を行う。

(2) スtockマネジメント改築事業

○ 工事請負費

ストックマネジメント計画に基づき、国府処理区、旭処理区及び三保三隅処理区のマンホールポンプや処理場機器の改築を行う。

4 令和3年度予算との比較

【当初予算での比較】

■ 下水道事業収益（税込み）

（単位：千円、％）

項	目	令和4年度予算	令和3年度予算	増 減	増 減 率
営業収益		120,552	114,154	6,398	5.6%
	下水道使用料	119,773	113,325	6,448	5.7%
	その他営業収益	779	829	△ 50	△6.0%
営業外収益		418,451	466,096	△ 47,645	△10.2%
	受取利息及び配当金	1	1	0	0.0%
	他会計補助金	280,400	298,700	△ 18,300	△6.1%
	長期前受金戻入	138,048	167,394	△ 29,346	△17.5%
	消費税還付金	1	0	1	皆増
	雑収益	1	1	0	0.0%
特別利益		0	3,032	△ 3,032	皆減
	過年度損益修正益	0	3,032	△ 3,032	皆減
合 計		539,003	583,282	△ 44,279	△7.6%

■ 下水道事業費用（税込み）

（単位：千円、％）

項 目	経費の詳細	令和4年度予算	令和3年度予算	増 減	増 減 率
営業費用		479,490	520,888	△ 41,398	△7.9%
	人件費	36,327	36,090	237	0.7%
	給料	15,168	16,147	△ 979	△6.1%
	手当等（賞与引当金繰入を含む）	14,529	12,880	1,649	12.8%
	法定福利費	6,270	6,703	△ 433	△6.5%
	報酬（審議会委員）	360	360	0	0.0%
	諸経費	116,899	110,412	6,487	5.9%
	備消耗品費	936	1,187	△ 251	△21.1%
	燃料費	12	12	0	0.0%
	委託料	75,868	72,218	3,650	5.1%
	修繕費	9,303	4,183	5,120	122.4%
	工事請負費	0	4,271	△ 4,271	皆減
	動力費	23,039	23,428	△ 389	△1.7%
	薬品費	1,000	1,000	0	0.0%
	その他諸経費	6,741	4,113	2,628	63.9%
営業外費用	減価償却費	298,056	289,533	8,523	2.9%
	資産減耗費	28,208	84,853	△ 56,645	△66.8%
		57,485	60,713	△ 3,228	△5.3%
特別損失	支払利息	49,821	53,013	△ 3,192	△6.0%
	雑支出	7,664	7,700	△ 36	△0.5%
		300	100	200	200.0%
予備費	過年度損益修正損等	300	100	200	200.0%
		1,200	1,200	0	0.0%
予備費	予備費	1,200	1,200	0	0.0%
合 計		538,475	582,901	△ 44,426	△7.6%

【当初予算での比較】

■ 資本的収入（税込み）

（単位：千円、％）

項	目	令和4年度予算	令和3年度予算	増 減	増 減 率
国県補助金		49,000	114,500	△ 65,500	△57.2%
	国庫補助金	49,000	114,500	△ 65,500	△57.2%
工事負担金		28,000	20,000	8,000	40.0%
	工事負担金	28,000	20,000	8,000	40.0%
企業債		121,300	212,800	△ 91,500	△43.0%
	企業債	121,300	212,800	△ 91,500	△43.0%
他会計出資金		156,424	171,521	△ 15,097	△8.8%
	他会計出資金	156,424	171,521	△ 15,097	△8.8%
合 計		354,724	518,821	△ 164,097	△31.6%

■ 資本的支出（税込み）

（単位：千円、％）

項 目	経費の詳細	令和4年度予算	令和3年度予算	増 減	増 減 率
建設改良費		171,758	337,863	△ 166,105	△49.2%
	人件費	16,935	16,377	558	3.4%
	給料	6,926	6,648	278	4.2%
	手当等	5,460	5,289	171	3.2%
	法定福利費	2,690	2,581	109	4.2%
	報酬（会計年度任用職員）	1,859	1,859	0	0.0%
	諸経費	154,823	321,486	△ 166,663	△51.8%
	備消耗品費	87	251	△ 164	△65.3%
	委託料	68,000	90,340	△ 22,340	△24.7%
	工事請負費	86,000	176,020	△ 90,020	△51.1%
	有形固定資産購入費	0	53,842	△ 53,842	皆減
	その他諸経費	736	1,033	△ 297	△28.8%
企業債償還金		400,875	406,650	△ 5,775	△1.4%
	企業債償還金	400,875	406,650	△ 5,775	△1.4%
合 計		572,633	744,513	△ 171,880	△23.1%

5 収支の状況

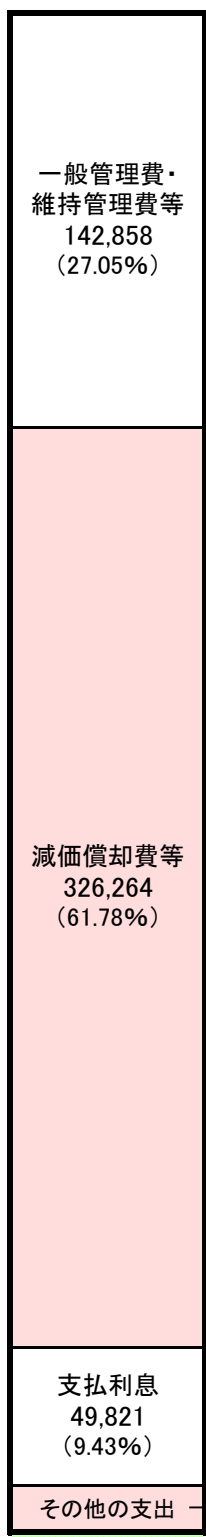
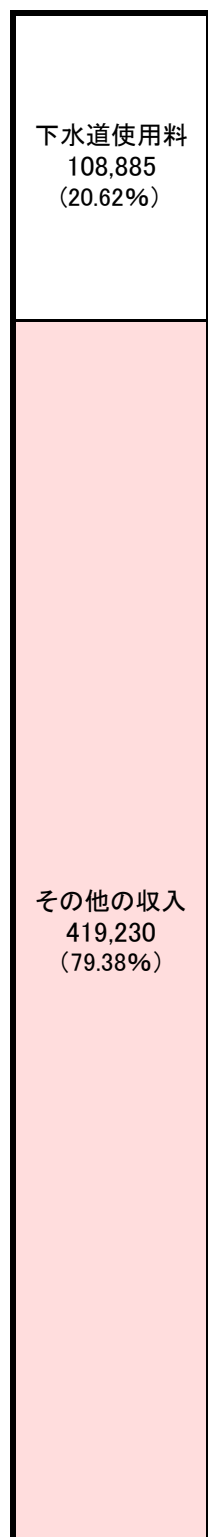
◆収益的収支

(事業、施設の管理に関する収支)

単位：千円（税抜き）

収入 528,115

支出 528,080



純利益
35

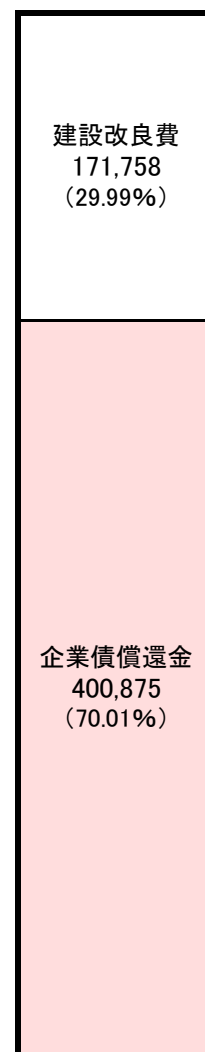
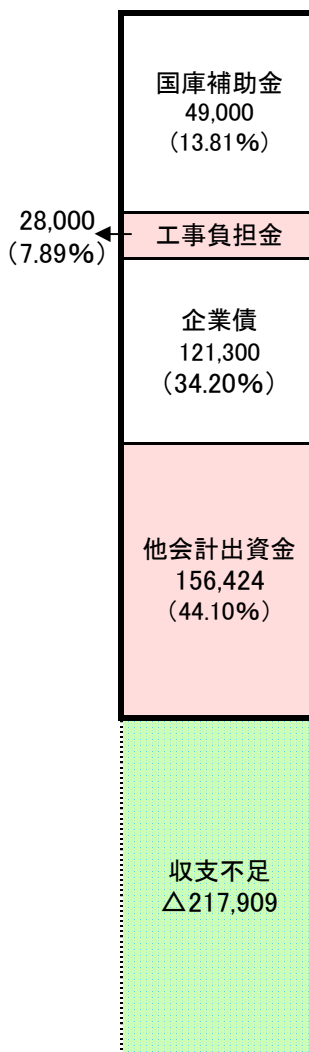
◆資本的収支

(施設の建設・改良などに関する収支)

単位：千円（税込み）

収入 354,724

支出 572,633



【収益的収支】

収入528,115千円、支出528,080千円のため、当年度純利益は35千円となる。

その他の支出は、営業外費用の雑支出7,664千円、特別損失273千円、予備費1,200千円の合計としている。

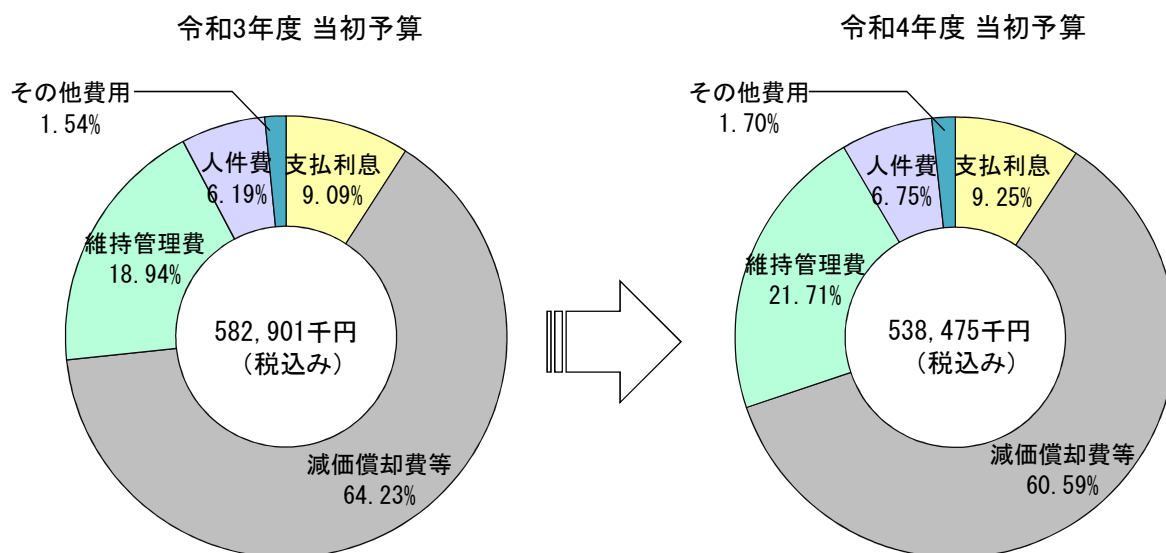
【資本的収支】

収入354,724千円、支出572,633千円のため、217,909千円の収支不足が発生するが、この不足分については、減価償却費等の現金支出を伴わない費用などの内部留保資金で補てんする。

※構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

6 公共下水道事業費用の構成

令和4年度の公共下水道事業費用として、538,475千円（税込み）を見込んでいる。
 構成の内訳としては、人件費6.75%、支払利息9.25%、減価償却費等60.59%、維持管理費21.71%、
 その他費用1.70%となっており、減価償却費等と維持管理費で全体の80%以上を占めている。



※構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

7 公共下水道事業職員数

公共下水道事業の職員数について、事業全般、使用料の賦課徴収に係る職員2名、維持管理に係る職員2名、建設改良事業に係る職員2名の6名としている。

公共下水道事業職員数

(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度末職員数	6	6	6
増減		0	0

8 収支の概要

1. 収益的収入

539,003千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額 (前年度)
	営業収益	120,552
1	下水道使用料 下水道使用料収入	119,773 (113,325)
2	その他営業収益 下水道使用料、受託工事収益以外で通常発生する収益 ○手数料 ○雑収益 他	779 (829)
	営業外収益	418,451
3	受取利息及び配当金 預金利息	1 (1)
4	他会計補助金 一般会計補助金 ○減価償却費及び資産減耗費に係る補助分 188,931千円 ○運営に対する補助分 91,469千円	280,400 (298,700)
5	長期前受金戻入 減価償却費に見合う財源の収益化額 【財源の内訳】 ○国県補助金 137,686千円 ○工事負担金 362千円	138,048 (167,394)
6	消費税及び地方消費税還付金 消費税還付金	1 (0)
7	雑収益 営業外で発生する雑収益 ○行政財産使用料	1 (1)
	特別利益	0
8	過年度損益修正益 前年度以前の損益の修正で利益の性質を有するもの	0 (3,032)
	下水道事業収益合計	539,003

2. 収益的支出

(款) 1 下水道事業費用

(項) (1) 営業費用

479,490千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		管渠費	21,596 (19,035)	21,596 (19,035)
1		施設維持管理費 【事業概要】 管渠、マンホールポンプ場の維持管理に要する費用 ○マンホールポンプ場数 88箇所 【主な内容】 ○維持管理委託料 10,657千円 ○修繕費 3,182千円 ○動力費 7,308千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	21,596 (19,035)	21,596 (19,035)
		ポンプ場費	2,601 (2,506)	2,601 (2,506)
2		施設維持管理費 【事業概要】 唐鐘ポンプ場の維持管理に要する費用 【主な内容】 ○維持管理委託料 545千円 ○修繕費 200千円 ○動力費 1,452千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	2,601 (2,506)	2,601 (2,506)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		処理場費	95,009 (93,751)	95,009 (93,751)
3		職員給与費 【事業概要】 処理場費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 2人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	13,703 (13,330)	13,703 (13,330)
4		施設維持管理費 【事業概要】 処理場の維持管理に要する費用 ○国府浄化センター ○旭浄化センター ○三保三隅浄化センター 【主な内容】 ○維持管理委託料 58,763千円 ○修繕費 5,921千円 ○動力費 14,279千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	81,306 (80,421)	81,306 (80,421)
		業務費	9,446 (11,455)	9,446 (11,455)
5		職員給与費 【事業概要】 業務費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 1人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	5,958 (8,328)	5,958 (8,328)
6		使用料賦課徴収費 【事業概要】 下水道使用料の調定、集金及び検針等に要する費用 【主な内容】 ○検針業務等委託料 2,038千円 ○金融機関等取扱手数料 515千円 ○納入通知等費用 688千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	3,488 (3,127)	3,488 (3,127)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		総係費	24,574 (19,755)	24,574 (19,755)
7		職員給与費 【事業概要】 総係費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 1人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	10,446 (10,472)	10,446 (10,472)
8		総務管理費 【事業概要】 下水道事業の一般的な管理に要する費用 【主な内容】 ○会計システム保守委託料 134千円 ○地方公営企業会計アドバイザー業務委託料 990千円 ○下水道台帳システム関係委託料 2,662千円 ○事務費負担金（事務所光熱費等） 2,749千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	7,453 (4,918)	7,453 (4,918)
9		職員研修費 【事業概要】 職場外研修等の充実により、職員の能力開発を推進し、業務遂行能力を高める 【主な内容】 ○各種専門研修への派遣旅費 337千円 ○研修機関への負担金 400千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	737 (697)	737 (697)
10		職員福利厚生費 【事業概要】 職員の福利厚生を目的とした、職員健康診断の実施 【主な内容】 ○職員健康診断委託料 118千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	118 (109)	118 (109)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
11		人事管理費 【事業概要】 地方公務員災害補償基金負担金、退職手当組合負担金等に係る経費 【主な内容】 ○地方公務員災害補償基金負担金 75千円 ○退職給付引当金繰入額 3,004千円 ○退職手当組合負担金 2,679千円 ○市町村職員互助会負担金 62千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	5,820 (3,559)	5,820 (3,559)
		減価償却費	298,056 (289,533)	298,056 (289,533)
12		固定資産減価償却費 【事業概要】 固定資産の減価償却に要する費用 【主な内容】 ○有形固定資産 296,570千円 ○無形固定資産 1,486千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	298,056 (289,533)	298,056 (289,533)
		資産減耗費	28,208 (84,853)	28,208 (84,853)
13		固定資産除却費 【事業概要】 有形固定資産の除却損又は廃棄損に要する費用 【主な内容】 ○固定資産除却費 28,208千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	28,208 (84,853)	28,208 (84,853)
		営業費用 合計	479,490 (520,888)	479,490 (520,888)

(款) 1 下水道事業費用

(項) (2) 営業外費用

57,485千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		支払利息及び企業債取扱諸費	49,821 (53,013)	49,821 (53,013)
14		支払利息 【事業概要】 企業債及び一時借入金に伴う利息償還 【主な内容】 ○企業債利息分 47,327千円 ○一時借入金利息分 2,494千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	49,821 (53,013)	49,821 (53,013)
		雑支出	7,664 (7,700)	7,664 (7,700)
15		その他営業外費用 【事業概要】 その他営業外費用に要する費用 【主な内容】 ○控除対象外消費税 7,664千円 消費税の納税計算において、資本的支出の非課税売上に対応する課税仕入れに係る消費税で、控除できない仮払の消費税及び地方消費税 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	7,664 (7,700)	7,664 (7,700)
		営業外費用 合計	57,485 (60,713)	57,485 (60,713)

※営業外費用中、企業債利息の支払いに要する経費に充てるため、資本費平準化債16,600千円を借り入れる。

(款) 1 下水道事業費用

(項) (3) 特別損失

300千円

(単位: 千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		過年度損益修正損	300 (100)	300 (100)
16		過年度損益修正損 【事業概要】 前年度以前の損益の修正で損失の性質を有するもの 【主な内容】 ○過年度還付金 300千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	300 (100)	300 (100)
		過年度損益修正損 合計	300 (100)	300 (100)

(款) 1 下水道事業費用

(項) (4) 予備費

1,200千円

(単位: 千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		予備費	1,200 (1,200)	1,200 (1,200)
17		予備費 【事業概要】 予備費の計上 【主な内容】 ○予備費 1,200千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金: 0 地方債: 0 その他: 0	1,200 (1,200)	1,200 (1,200)
		予備費 合計	1,200 (1,200)	1,200 (1,200)

3. 資本的收入

354,724千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額 (前年度)
	国県補助金	49,000
1	国庫補助金 ○浜田処理区整備事業分（交付率 1 / 2） 27,500千円 ○ストックマネジメント改築事業分（交付率 1 / 2） 21,500千円	49,000 (114,500)
	工事負担金	28,000
2	工事負担金 ○県道改良に伴う負担金 28,000千円	28,000 (20,000)
	企業債	121,300
3	企業債 建設改良事業に充てるための企業債 ○浜田処理区整備事業分 23,900千円 ○ストックマネジメント改築事業分 28,300千円 ○公共ます設置事業分 10,000千円 ○道路改良に伴う支障移転事業分 12,000千円 ○資本費平準化債 47,100千円	121,300 (212,800)
	他会計補助金	156,424
4	他会計出資金 一般会計出資金 ○建設改良事業に係る起債償還分等 156,424千円	156,424 (171,521)
	資本的收入合計	354,724

※資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額217,909千円は、過年度分消費税等資本的収支調整額13,093千円及び当年度分損益勘定留保資金204,816千円で補填する。

4. 資本的支出

(款) 1 資本的支出

(項) (1) 建設改良費

171,758千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		資産購入費	0 (53,842)	0 (4,432)
1	皆減	資産購入費 【事業概要】 下水道用地の取得や会計システム等の更新費用 【主な内容】 ○公営企業会計システム（更新） ○市街地処理場用地取得 ※公営企業会計システム更新、処理場用地取得の完了による減 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	0 (53,842)	0 (4,432)
		管渠費	110,989 (169,283)	7,756 (32,367)
2		職員給与費 【事業概要】 管渠費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 1人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：597 その他：0	7,534 (8,432)	6,937 (4,618)
3		会計年度任用職員人件費（管渠費） 【事業概要】 管渠費に係る会計年度任用職員の人件費 【主な内容】 ○会計年度任用職員 1人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：2,582 その他：0	2,582 (522)	0 (0)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
4		浜田処理区整備事業 【事業概要】 市街地の下水道整備を実施する 【主な内容】 ○業者選定に係る支援業務 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：18,510 地方債：18,500 その他：0	37,019 (13,880)	9 (6,940)
5		ストックマネジメント改築事業 【事業概要】 所在地：国府処理区、旭処理区、三保三隅処理区 ストックマネジメント計画に基づき、管渠、マンホールポンプ などの改築を行う 【主な内容】 ○管渠調査点検 ○マンホールポンプ等の改築 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：4,750 地方債：8,294 その他：0	13,854 (21,003)	810 (809)
6		公共ます設置事業 【事業概要】 所在地：国府処理区、旭処理区、三保三隅処理区 新たに公共ますを設置するための事業 【主な内容】 ○公共ます設置工事費 20か所 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：10,000 その他：0	10,000 (10,000)	0 (0)
7		道路改良に伴う支障移転事業 【事業概要】 市道や県道等の改良工事に支障となる下水道管を移設する 【主な内容】 ○支障移転に伴う測量設計業務委託 ○下水道管移設工事 県道益田種三隅線、県道浜田八重可部線 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：12,000 その他：28,000	40,000 (25,000)	0 (0)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
8	皆減	三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業 【事業概要】 三隅地区の集落排水施設（福浦、古湊地区）を公共下水道三保三隅処理区へ接続し、汚水処理の効率化を図る ※統合工事完了による減 【主な内容】 ○管渠工事 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	0 (90,446)	0 (20,000)
		処理場費	60,769 (114,738)	12,802 (3,664)
9		職員給与費 【事業概要】 処理場費に係る職員の給与費 【主な内容】 ○一般職員 1人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：658 その他：0	6,819 (5,336)	6,161 (2,854)
10	皆減	会計年度任用職員人件費（処理場費） 【事業概要】 処理場費に係る会計年度任用職員の人件費 【主な内容】 ○会計年度任用職員 1人 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	0 (2,087)	0 (0)
11		浜田処理区整備事業 【事業概要】 市街地の下水道整備を実施する 【主な内容】 ○処理場調査設計 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：8,990 地方債：3,440 その他：0	18,321 (63,741)	5,891 (60)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
12		ストックマネジメント改築事業 【事業概要】 所在地：国府処理区、旭処理区、三保三隅処理区 スtockマネジメント計画に基づき、処理場機器の改築を行う。 【主な内容】 ○調査点検 ○処理場機器改築 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：16,750 地方債：18,129 その他：0	35,629 (18,574)	750 (750)
13	皆減	旭浄化センター汚泥処理施設改築事業 【事業概要】 築年数が経過した汚泥処理施設を改築し、汚泥を場外搬出する ※改築工事完了による減 【主な内容】 ○汚泥処理施設改築工事 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：0 その他：0	0 (25,000)	0 (0)
		建設改良費 合計	171,758 (337,863)	20,558 (40,463)

(款) 1 資本的支出

(項) (2) 企業債償還金 400,875千円

(単位：千円・税込み)

整理 番号	前年 比較	事業名及び事業概要	事業費 (前年度)	一般財源 (前年度)
		企業債償還金	400,875 (406,650)	353,775 (356,750)
14		企業債償還金 【事業概要】 企業債借り入れに伴う元金償還 【主な内容】 ○下水道事業に係る起債元金分 400,875千円 ※充当する一般財源の内訳 (補填財源) 217,909千円、(出資金) 135,866千円 【担当課】 下水道課 【特定財源】 国県支出金：0 地方債：47,100 その他：0	400,875 (406,650)	353,775 (356,750)
		企業債償還金 合計	400,875 (406,650)	353,775 (356,750)